

畑地かんがいを一

◇水土里ネット鹿児島における支援概要

◇作業内容

1 事業計画書作成 [調査・計画支援]

- ①畑地かんがい計画地域の現地調査・要望内容の聞き取り
作付作物の調査・現況営農状況の聞き取り等により、事業計画書の作成・経済効果の算定（経済効果については、p.6を参照）
- ②かんがい技術（施工）の説明
地元受益者へのかんがい手法及び散水器具の説明
- ③畑地かんがい施設整備後の維持管理・施設更新
土地改良区との連携により、ローテーションブロックの提案及び耐用年数を超過した施設に新たな事業導入の提案

地元説明会
事業計画書作成
概算事業費の算出
経済効果の算定
事業計画の申請・確定

2 管路設計業務・現場支援

- ①支線管路・園内配管の設計（ほ場ごとの設計を実施）
⇒県内の事務所・支部へ畑地かんがい技士を配置
- ②県内の業務実績を基にした設計データの蓄積
⇒各地区に応じた設計
- ③施工に際する施工業者への適切な指導

園内（末端かんがい方式）
・スプリンクラー方式
・多孔管かんがい方式
・点滴かんがい方式
・うね間かんがい方式 など

ローテーションブロックの設定
散水器具の選定
設計図面の作成

3 施設管理支援

- ①施設の老朽化に対する更新事業の支援（30～40年経過後の給水栓等）
- ②GIS（地理情報システム）による畑地かんがい施設管理システムの構築
（p.25を参照）
作付状況・所有状況等管理システムの構築

施設更新事業計画の提案
水土里情報の利活用

4 かんがい状況



さつまいも（かん水）



サトウキビ（かん水）



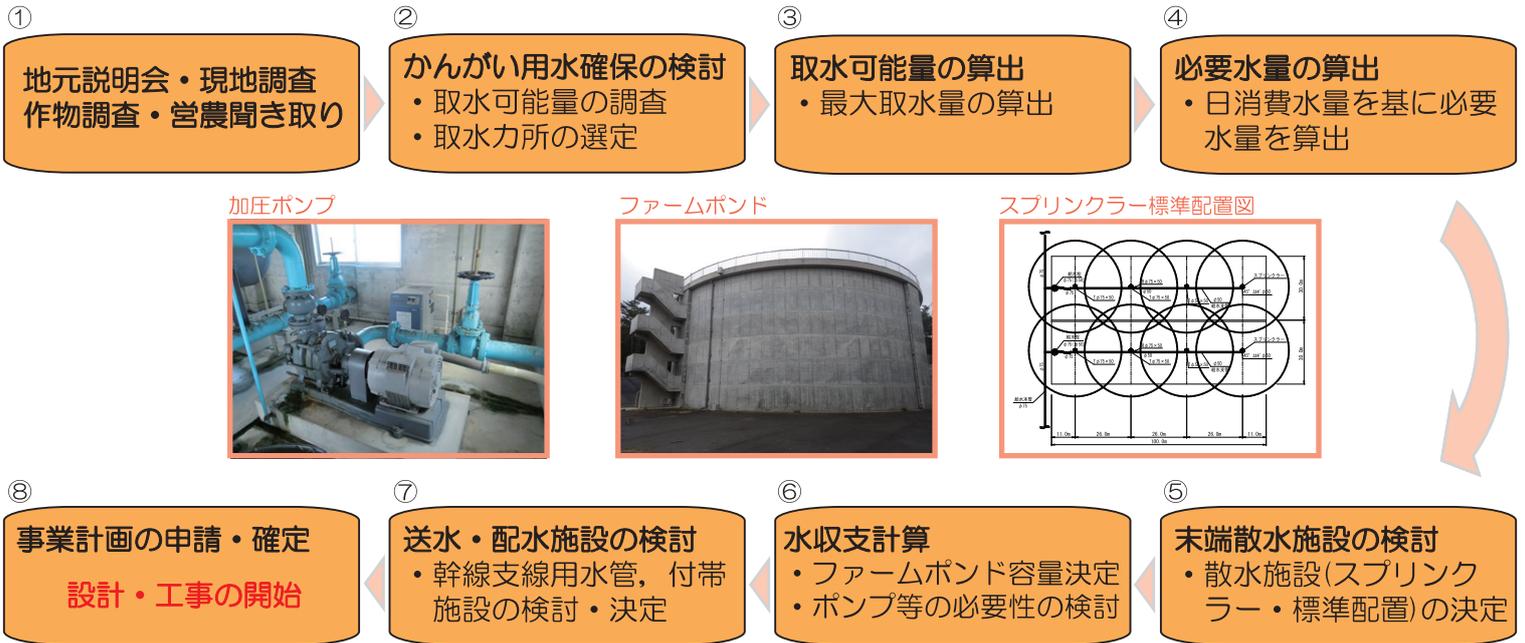
お茶（防霜）

適切なかんがいによる地域農業の活性化



体的に支援します

◇事業計画書作成の流れ



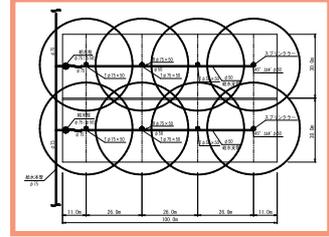
加圧ポンプ



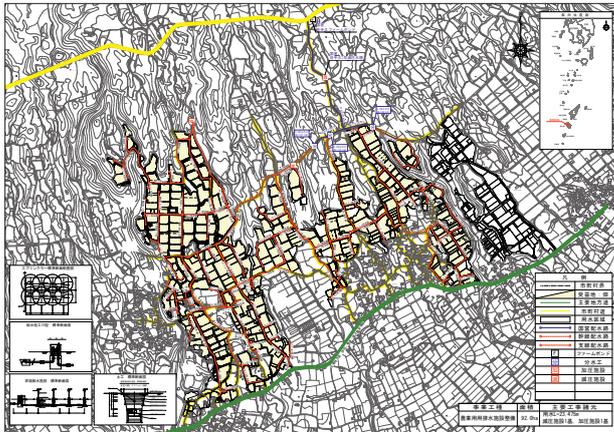
ファームポンド



スプリンクラー標準配置図



■事業計画書の作成 (計画平面図)



現地調査・地元説明会等を開催し、地元の状況に即した事業計画の作成を行います。



地元説明会



ハウス内の散水状況

◇近年事業計画書作成実績

- 平成27年度 西部地区
外俣地区
(他4地区)
- 平成28年度 第四鹿屋地区
第一尾母地区
白瀬地区
(他2地区)
- 平成29年度 知名南西部地区
東部地区
(他2地区)

◇近年支線配水路設計実績

- 平成27年度 徳之島北部地区
瀬利覚地区
(他9地区)
- 平成28年度 糸木名地区
伊美地区
(他5地区)
- 平成29年度 西部地区
朝知野地区
(他2地区)

■施設管理支援



かんがい用水施設の老朽化(漏水)



かんがい用水施設(更新後)



かんがい用水施設の老朽化(漏水)



かんがい用水施設(更新後)

施設の老朽化に対する更新事業の支援
(30~40年経過後の給水栓及び支線配管)

おまかせください

問い合わせは、事業部農村整備課または最寄りの事務所・支部まで